

船舶事故等調査報告書

平成27年5月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2015横第13号
事故等種類	衝突（岸壁）
発生日時	平成27年1月6日 15時40分ごろ
発生場所	千葉県千葉港葛 <small>かつなん</small> 南区の京葉食品コンビナート船橋2号岸壁 千葉港葛南市川灯台から093° 2.9海里付近 （概位 北緯35° 39.88′ 東経139° 59.60′）
事故等調査の経過	平成27年1月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報	
船種船名、総トン数	貨物船 <small>サン フォーチュン</small> SUN FORTUNE（大韓民国籍）、1,997トン
船舶番号、船舶所有者等	9356775（IMO番号）、KDB CAPITAL CO., LTD
乗組員等に関する情報	船長（大韓民国籍）、免状不詳
死傷者等	なし
損傷	本船 不明 岸壁 車輪止めの圧壊、岸壁端部に長さ約30mの破損
事故等の経過	本船は、船長ほか12人が乗り組み、空倉で、京葉食品コンビナート船橋2号岸壁に左舷着けするため、右舷錨を投じて右回頭していたところ、風に圧流され、平成26年1月6日15時40分ごろ、左舷船尾が岸壁に衝突した。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南西、風速 約12m/s、最大瞬間風速 約15m/s 海象：潮汐 上げ潮の末期 船橋市には、04時53分に強風注意報、波浪注意報及び雷注意報が発表され、本事故時も継続していた。
その他の事項	A船は、本事故時、空船で受風面積が大きく、プロペラの上部分が海面上へ露出した状態であった。
分析	
乗組員等の関与	不明
船体・機関等の関与	あり
気象・海象等の関与	あり
判明した事項の解析	本船は、強風注意報が発表されている状況下、千葉港葛南区において、左舷着けする目的で、右舷錨を投じて右回頭していたところ、約12m/sの南西風に圧流されたことから、左舷船尾が岸壁に衝突したものと考えられるが、船長から情報を得られなかったため、本船が風に圧流された状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、強風注意報が発表されている状況下、千葉港葛

	<p>南区において、左舷着けする目的で、右舷錨を投じて右回頭していたところ、約12m/sの南西風に圧流されたため、左舷船尾が岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 強風下で航行するときは、適宜バラストを調節し、適正な喫水を保つこと。・ 強風下で離着岸作業を行う際には、タグボートを適宜使用すること。